

「動画リンク」の起動ブラウザ検証情報について

アラームメール通知時のメール本文に記載されている「動画リンク」から起動するブラウザの検証情報についてお知らせいたします。

対象機種:BB-SC384B/SC382 △1

※「動画リンク」の詳細内容については、上記対象機種の最新版の取扱説明書「操作・設定編」を参照ください。

(最新版の取説は右記の URL を参照ください。 <http://panasonic.biz/netsys/netwcam/support/download/index.html>)

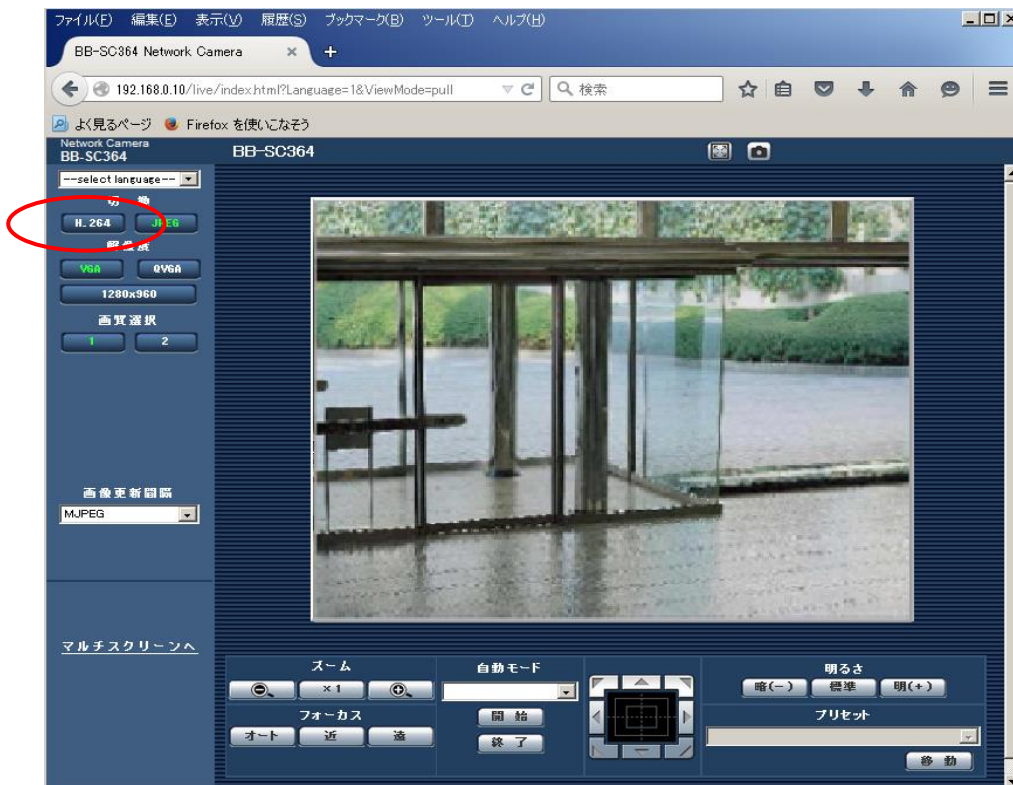
1 Safari/Firefox/Google Chrome での H.264 再生

1.1 ブラウザ UserAgent により下記のブラウザを判定します。

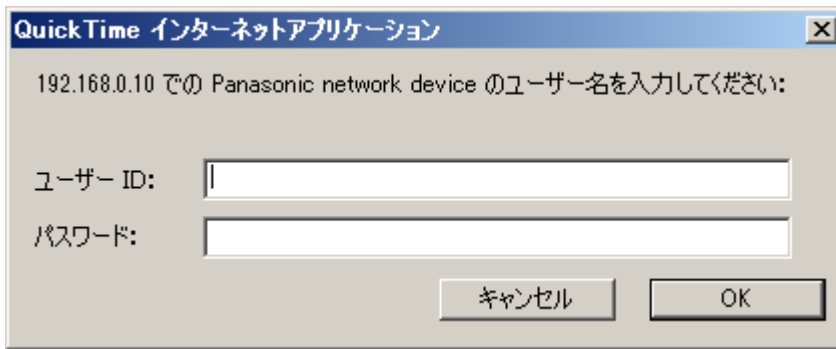
デバイス/OS	ブラウザ
PC/Windows	Internet Explorer(IE)
	Safari
	Firefox
	Google Chrome△2

1.2 ライブ画面

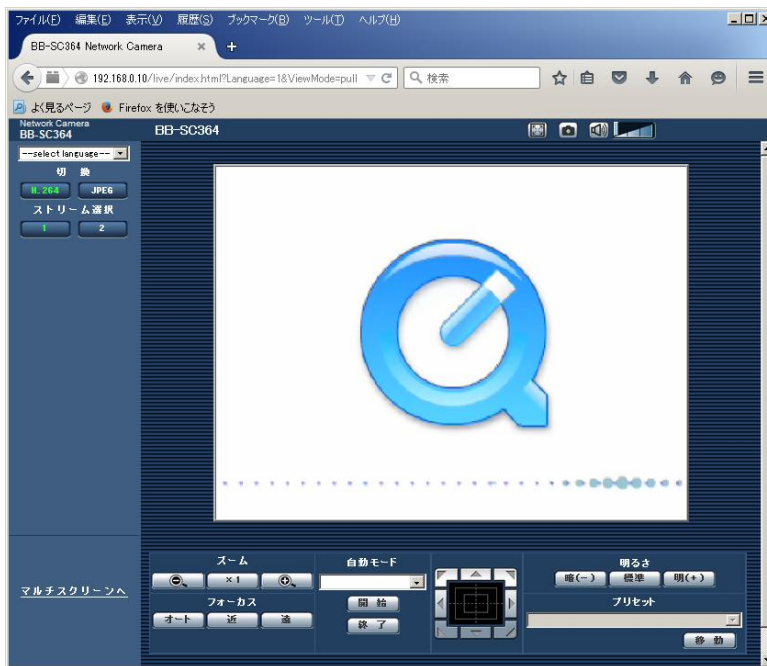
Firefox で H.264 を表示する手順です。(以下では FireFox 40.0.2 での画面説明を行っています)



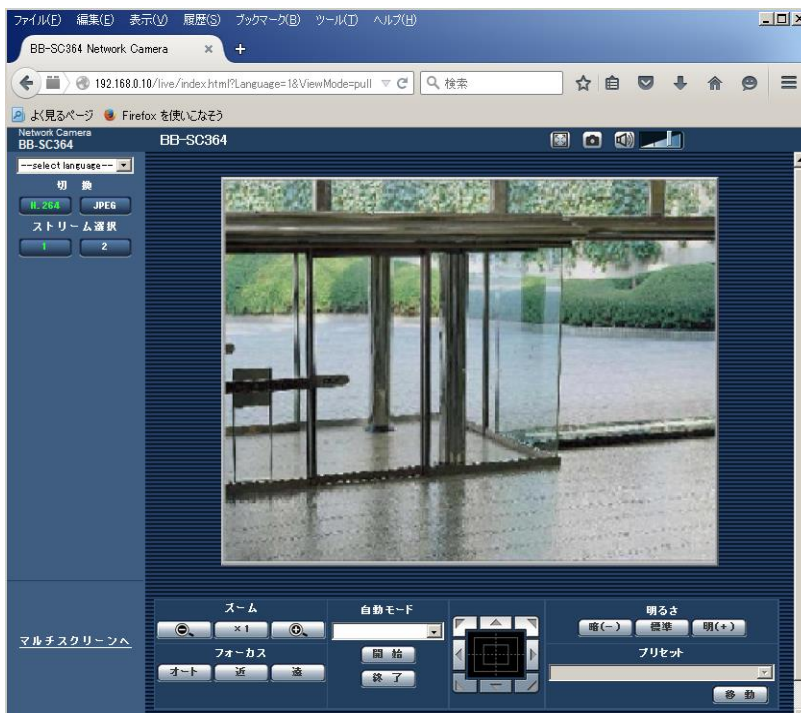
H.264 ボタンをクリックします。



認証ダイアログが表示されます。カメラに設定したユーザー名とパスワードを入力してください。(初期値はユーザ ID「admin」、パスワード「12345」)

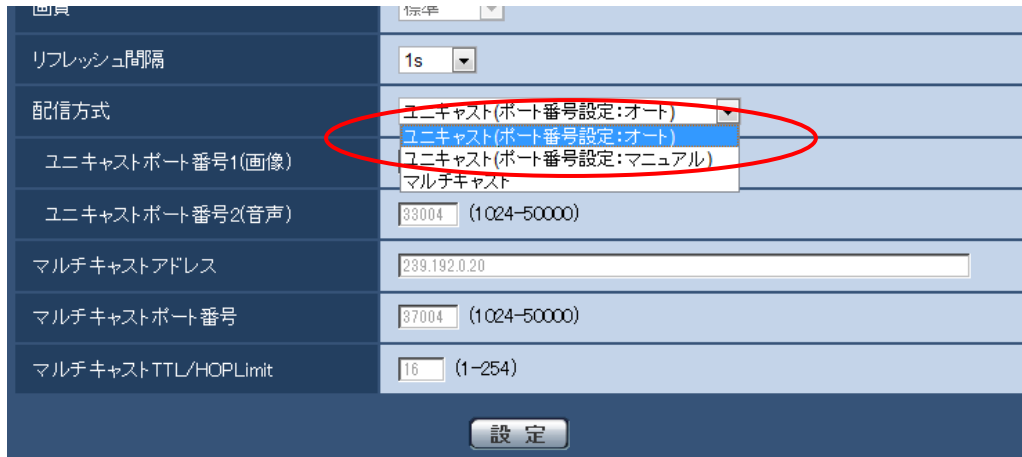


10 秒程度で動画が表示されます。



1.3 H.264 設定画面

IE 以外のブラウザ使用時、選択されたストリームはすでに設定されている設定値に従って動作します。マルチキャストなど QuickTime では動かない設定となっている場合は、動作時にエラーになります。カメラの「設定」画面で「カメラ」の画面内の「H.264(1)」「H.264(2)」の部分で、配信方式を「ユニキャスト(ポート番号設定:オート)」に設定されることを推奨します。



1.3.1 IE との設定動作の違い

IE 以外のブラウザで QuickTime プラグインを使って動作させる場合、インターネットモード(overHTTP)は、ブラウザの設定に関わらず、QuickTime の設定(2章参照)に従って動作(UDP[Unicast]またはoverHTTP)します。

配信方式がマルチキャストに設定されている場合には、QT はユニキャストでしか配信要求をださないため、配信時にエラー(青画:配信方式がマルチキャストのため配信できません)となります。

1.3.2 配信中の設定変更

ストリーム(例えば H.264(1)) 配信中に、他のブラウザなどから設定変更された場合、内部で設定変更フラグを持ちリロードします。

設定変更	現 IE ブラウザ動作	IE 以外のブラウザ動作
H.264 配信 On/Off (*1)	停止→リロード	停止→リロード
インターネットモード	停止→リロード	停止→リロード
解像度	停止→リロード	停止→リロード
配信モード	停止→リロード	停止→リロード
フレームレート	継続	継続
1Client のビットレート	停止→リロード	停止→リロード
リフレッシュ間隔	停止→リロード	停止→リロード
配信方式 (* → *)	停止→リロード	停止→リロード
ユニポート変更	停止→リロード	停止→リロード

(*1) H.264(2)の設定変更でも停止→リロードする。

撮像モード変更時にも停止します。

1.4 音声設定画面

1.4.1 音声

The screenshot shows the '音声' (Audio) settings page. The '音声モード' (Audio Mode) dropdown menu is open, with '受話' (Receive) selected. The '音声圧縮方式' (Audio Compression Format) is set to 'G.711'. Other settings include '受話音量' (Receive Volume) set to 'マイク中', '受話間隔' (Receive Interval) set to '40ms', '送話音量' (Send Volume) set to '中', '送話間隔' (Send Interval) set to '640ms', '連続送話時間' (Continuous Send Time) set to '5min', and '音声許可レベル' (Audio Permission Level) set to '3.すべて許可'.

○音声モードや音声圧縮方式の選択肢による動作について

デフォルトの QuickTime で、音声配信が可能な設定は、音声モードが受話、音声圧縮モードを G.711 にする必要があります。QuickTime に G.726 デコーダをインストールした場合には、G.726 音声も利用可能となります。

カメラの設定		RTSP	QuickTime での動作	
音声モード	音声圧縮方式	SDP(*1)	デフォルト	G.726 デコーダ有り
Off	-	H264	動画のみ	動画のみ
受話	G.711	H264 & MCPU	動画 + 音声	動画 + 音声
	G.726	H264 & G726-32	動画のみ (配信は音声もあり)、Codec 設定画面が出る	動画 + 音声
送話	-	H264	動画のみ	動画のみ
双方向 (半二重)	G.726 固定	H264 & G726-32	動画のみ	動画 + 音声
双方向 (全二重)	G.726 固定	H264 & G726-32	動画のみ	動画 + 音声

受話間隔(20/40/80/160ms)に依らず音声再生可能。

1.4.2 配信中の設定変更

ストリーム(例えば H.264(1)&G.711)配信中に、他のブラウザなどから音声設定変更された場合。

設定変更	IE ブラウザ動作	IE 以外のブラウザ動作	参考
音声モード	停止→リロード	停止→リロード	受話→全二重:リロードしない
音声圧縮方式	停止→リロード	停止→リロード	リロードまで約 1 分
ビットレート	停止→リロード	停止→リロード	リロードまで 30 秒
受話音量(PC で聞く)	停止→リロード	停止→リロード	リロードまで 50 秒
受話間隔(PC で聞く)	停止→リロード	停止→リロード	リロードまで 30 秒

2 QuickTime の設定

QuickTime プラグインされたブラウザからのストリーム表示は、QuickTime の設定に従って動作します。
QuickTime Player を起動し、「設定」メニューから「QuickTime 設定」を選択します。



2.1 詳細設定

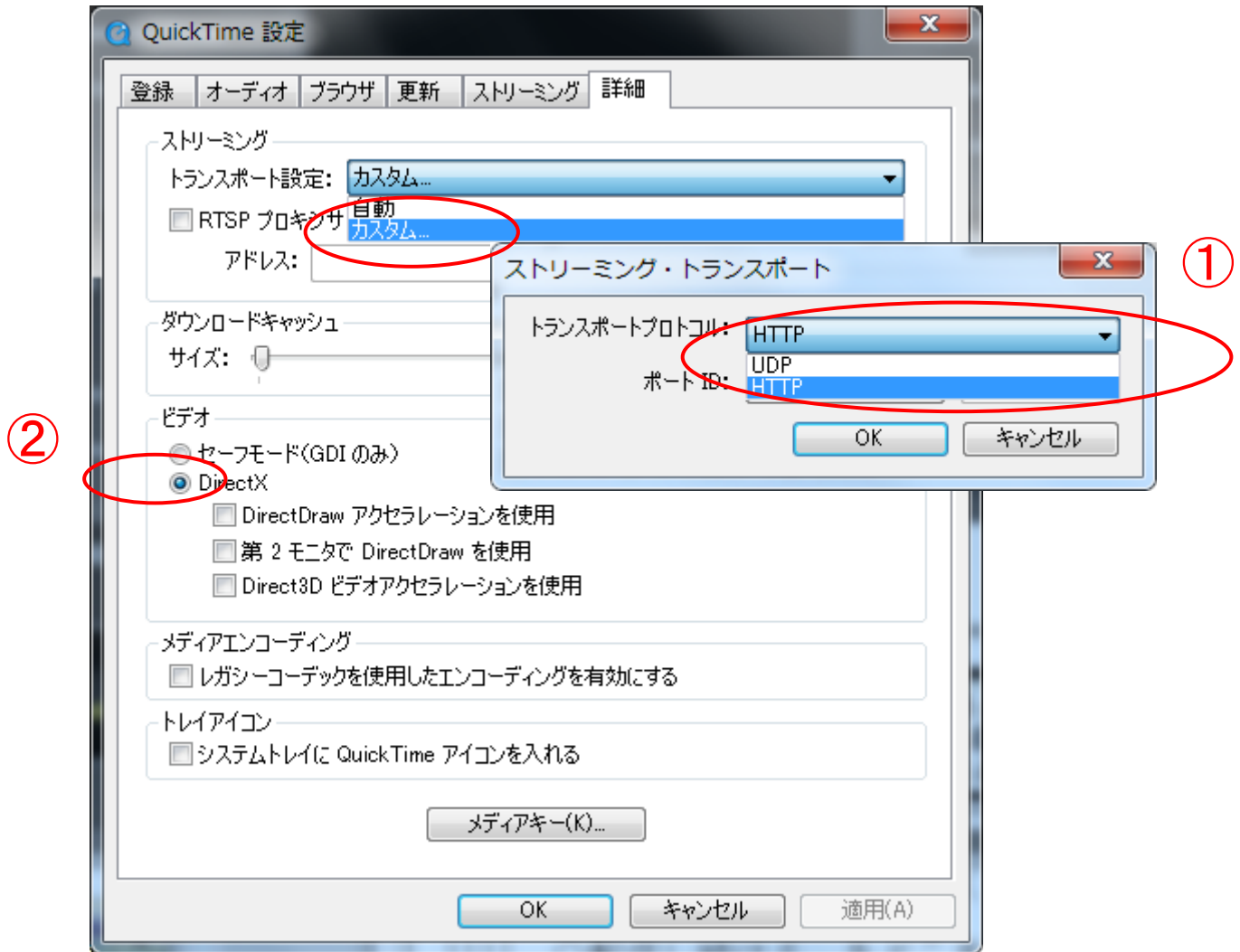
QuickTime のプラグインでブラウザから映像再生するためには、予め QuickTime に下記設定が必要です。

○プロトコルの設定

詳細→トランスポート設定にて、配信したいトランスポートを設定します。(下図 ①)

○ビデオの設定

詳細→ビデオを DirectX のみチェックします。(下図 ②)



下記に QuickTime のトランスポート設定におけるブラウザ動作を示します。

QuickTime 設定		ブラウザ動作	
カスタム	UDP	UDP with RTSP で動作します。	
	HTTP	overHTTP で動作します。	

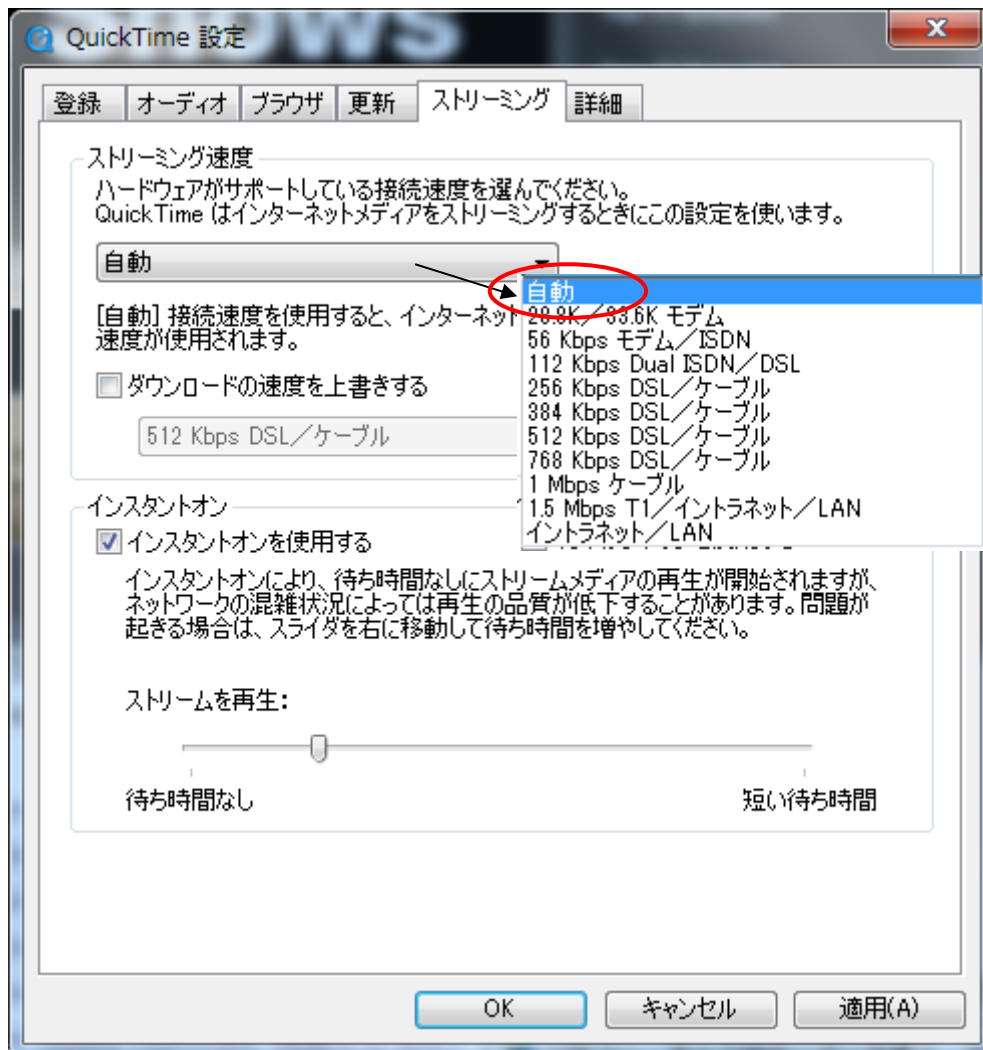
○マルチキャスト

QuickTime ではマルチキャストがサポートされていません。

このため、カメラ側でマルチキャスト設定しても、QT からは unicast でリクエストにいき、service unavailable が返ることになります。

2.2 ストリーミング設定

「ストリーミング」のタブから「自動」を選択します。



2.3 コンポーネントの追加

上記設定でも H.264 画像が表示できない場合は、XVIDcodec のコンポーネントをインストールしてください。


2015 年 8 月現在の URL


<https://www.apple.com/quicktime/resources/components.html>


QuickTime Components


Welcome to the QuickTime third-party component page. With QuickTime's open architecture, third-party developers can create components, or plug-ins to QuickTime. These third-party components expand the functionality of QuickTime, allowing QuickTime to play additional media types. If you encounter media that requires the installation of a third-party QuickTime component, please follow the link below to the third-party developer's web site to see if it is available for download.

Note: If you are using a Macintosh with an Intel processor be sure to visit the component developer's web site to download a Universal Binary Component that is compatible with your Intel-based Macintosh. PowerPC-based components will not work in QuickTime on Macintosh with Intel processors.

 QuickTime Player supports standard CEA-608 closed captions. Version 7.1.6 or higher is required to playback media with closed captions. [Download](#) the latest QuickTime version.

 The latest DivX Codec (Win or Mac) lets you play DivX video in QuickTime Player and also consists of improved tools for the utmost encoding quality and performance, making it the best choice to convert or create your own DivX video content.

 The Xvid component for QuickTime allows users to play & encode Xvids in QuickTime Player. Xvid is a video codec library following the MPEG-4 standard.

 ZyGoVideo's great looking, smooth playing, web-video codec is now available for Windows, Mac PPC and Mac Intel machines. ZyGoVideo provides high-quality video at prevalent modem rates. The ZyGoVideo component adds encoding capabilities to QuickTime Pro.

(ア) ~~Google Chrome~~ の注意事項

Version 42 以降は、QT プラグインが動作せず、NPAPI の有効化設定が必要です。

2015 年 8 月現在の URL

<https://support.google.com/chrome/answer/6213033△1>

2.4 QuickTime 未インストール時

PC に QuickTime がインストールされていないとき、下記のような動作となります。

PC	ブラウザ	バージョン	表示
Windows	Safari	5.1.7 (7534.57.2)	ブラウザ内に下記の表示が出る 「プラグインが見つかりません」
	Firefox	29.0.1	プラグインの領域がグレー表示となる

ネットワークに繋がっていないときも「プラグインが見つかりません」が表示されます。

改訂履歴

年月	内容	備考
2015年8月	初版	
2015年9月	対象機種誤りのため修正	△1
2015年9月	2015年9月1日のGoogleChromeのサポート方針変更に伴い、削除 https://support.google.com/chrome/answer/6213033 (2015/9/1 現在)	△2